

国道127号防災対策について

令和2年2月14日

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

目 次

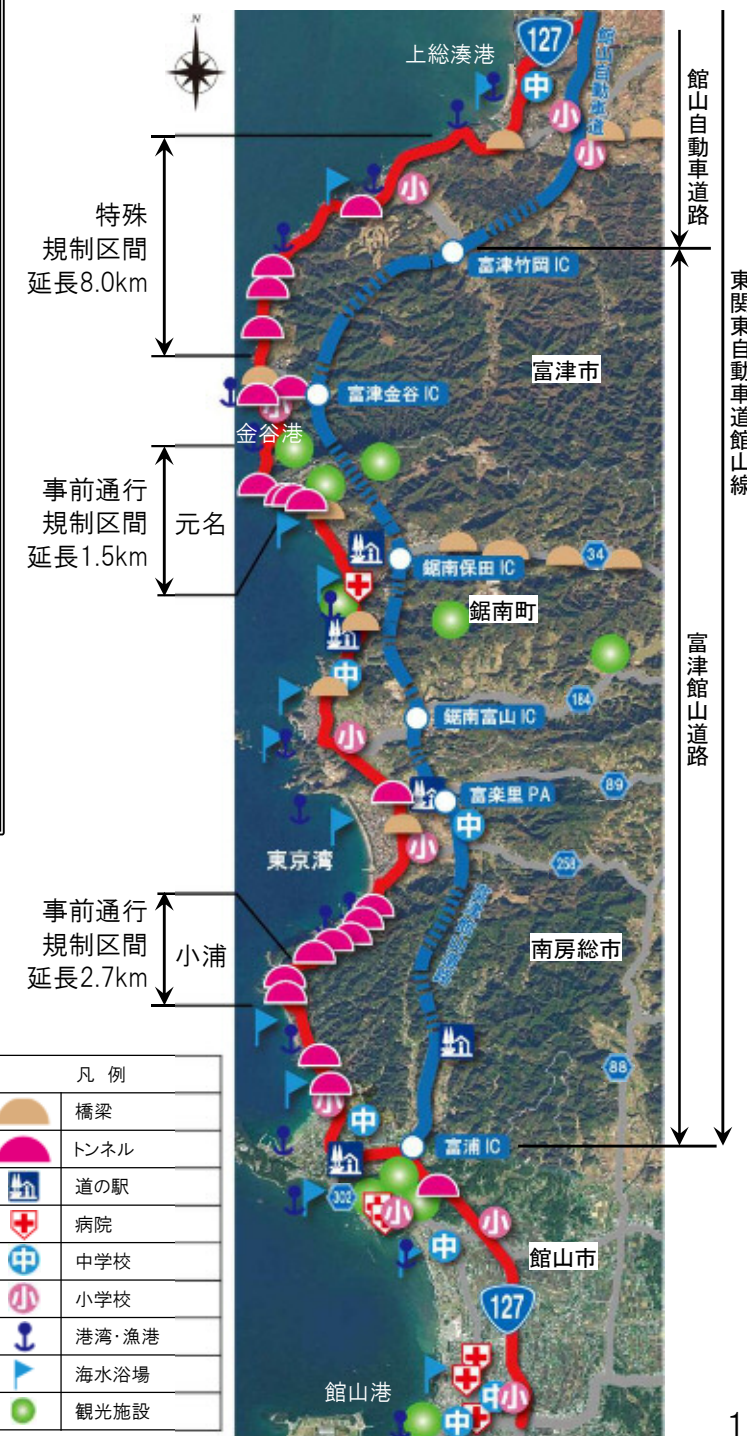
1. 国道127号周辺地域の状況.....	1
2. 令和元年台風・大雨による被害状況.....	4
3. 国道127号防災事業の現在の状況と課題.....	6
4. 国道127号防災事業の優先整備の考え方.....	7
5. 今後の進め方.....	8

1. 国道127号周辺地域の状況

1. 国道127号周辺地域の状況（概要）

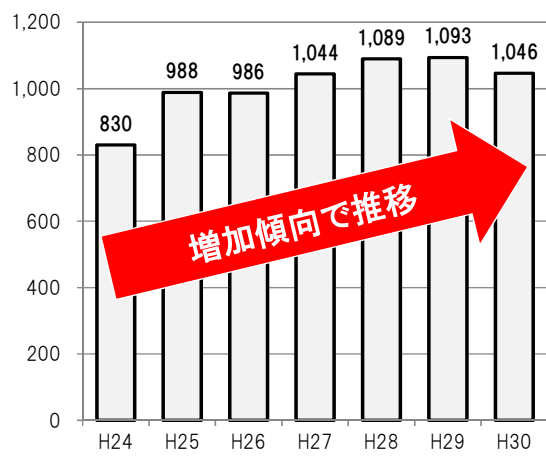
■現在の状況

- ・内房地域は、房総半島の南部突端部の館山市、南房総市、鋸南町、富津市の3市1町からなる地域。3市1町の人口は約13万人。
- ・内房地域の幹線道路は国道127号と東関東自動車道館山線（館山自動車道・富津館山道路）の2路線。
- ・国道127号は、東京湾に沿って海と山に挟まれた狭隘で厳しい地形を有しており、トンネル・橋梁が多数存在。
- ・国道127号周辺には港湾・漁港、学校・病院等の公共施設、道の駅・海水浴場・観光施設等が点在しており、年間1,000万人以上が来訪、来訪者数は増加傾向で推移。
- ・国道127号は内房地域の産業道路、生活道路、観光道路と多様な役割を担う一方、異常気象時には、土砂崩落による事故を未然に防ぐ目的で事前通行規制区間が設定されるなど、防災対策が必要な道路であり、過去にも数多くの災害を経験。
- ・本地域においては、昨年9月の台風15号から一連の大雨災害により、甚大な被害が発生。



■内房地域(3市1町)観光入込客数

(万人地点)



■事前通行規制の状況

	原因	規制箇所	規制回数
平成7年	台風12号	小浦	1
		元名	1
平成8年	台風5号	小浦	2
	台風17号	元名	2
平成11年	豪雨	小浦	1
		元名	2
平成13年	台風15号	小浦	—
		元名	1
平成15年	豪雨	小浦	1
		元名	1
平成16年	台風22号	小浦	1
		元名	1
平成18年	豪雨	小浦	1
		元名	1
平成24年	落石	小浦	—
		元名	1
平成25年	台風26号	小浦	1
		元名	1



平成18年12月26日豪雨時の通行止めの様子
(上下写真：元名区間の金谷遮断機)

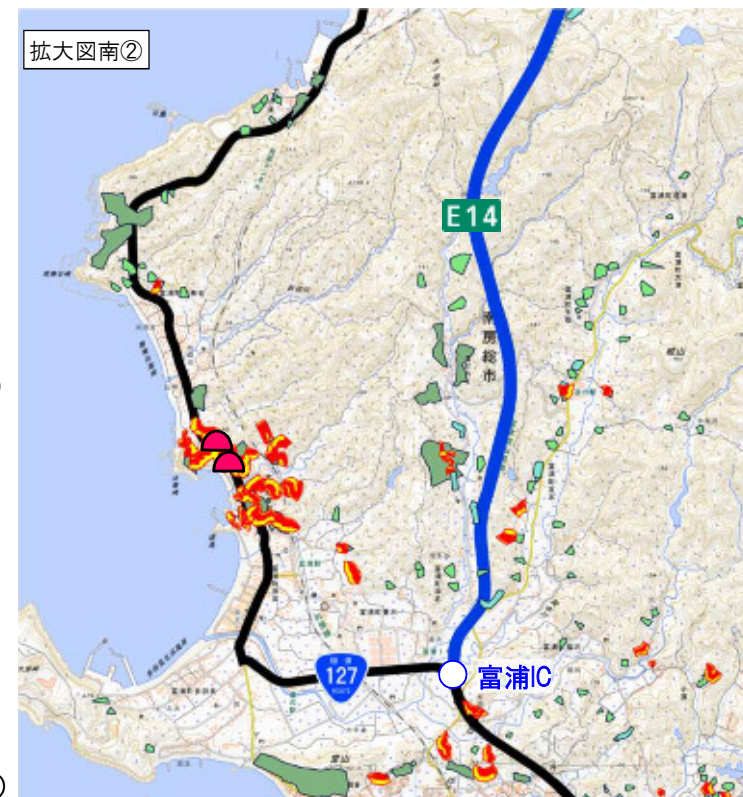
■土砂災害の危険性がある箇所



写真①:防災対策実施状況(H31)(富津市金谷)



写真②:防災対策実施状況(H30)(富津市元名)



資料:ちば情報マップ(千葉県)
(土砂災害警戒区域等)
(土砂災害危険箇所図)

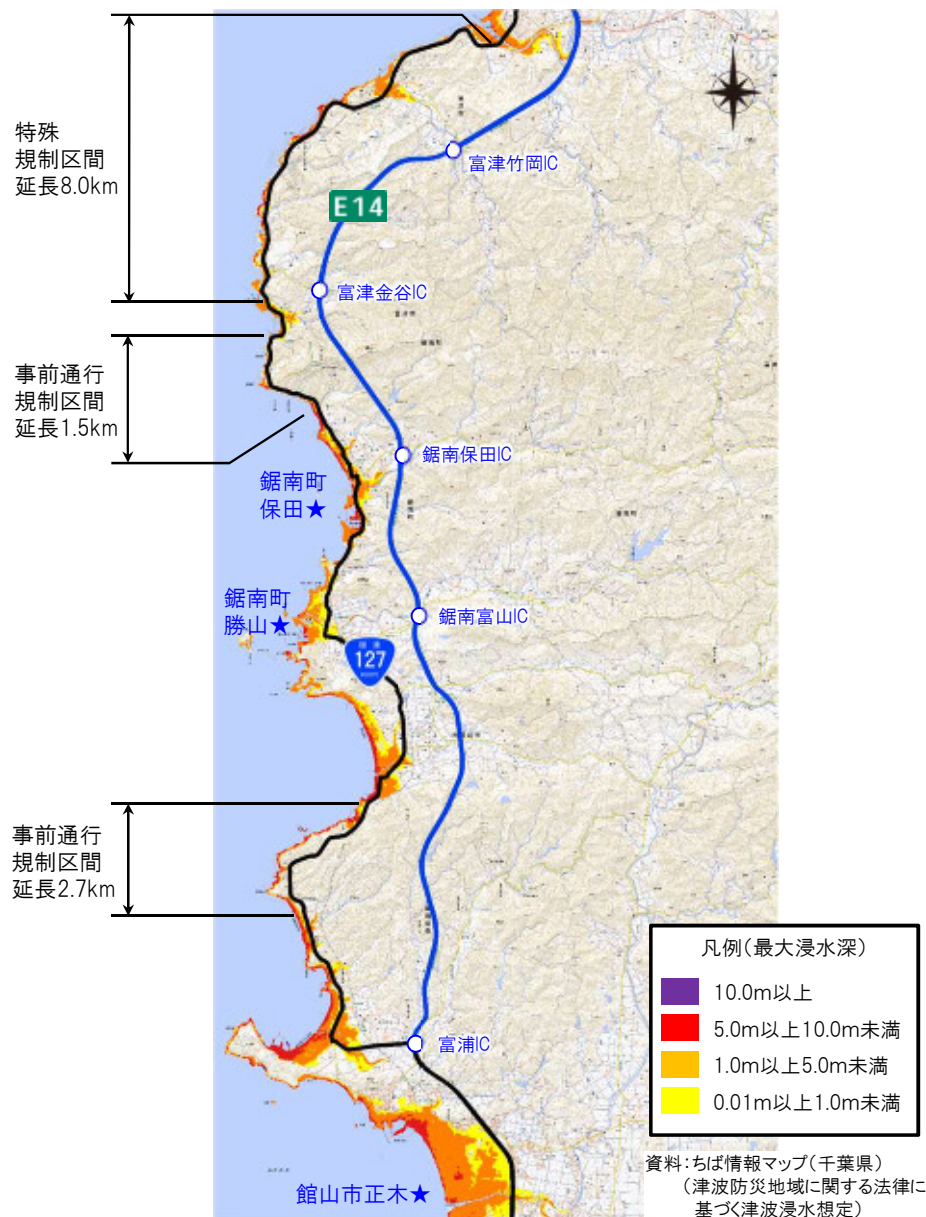
凡例

-  土砂災害警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
-  土砂災害特別警戒区域
(急傾斜地の崩壊)
-  急傾斜地崩壊危険箇所Ⅰ
-  急傾斜地崩壊危険箇所Ⅱ
-  急傾斜地崩壊危険箇所Ⅲ
-  改築済みトンネル
-  防災対策実施箇所
(H30、31)

1. 国道127号周辺地域の状況（津波浸水）

・国道127号周辺地域では、保田（鋸南町）、勝山（鋸南町）、正木（館山市）などが、津波浸水想定区域として指定されており、これまで大津波による甚大な被害が発生。

■津波浸水想定区域



■過去の主な津波災害

年月日	震央(地震名)	津波概要	千葉県内での被害
1605.2.3	東海・南海・西海諸道	房総半島東岸に大津波が来襲、45か村が押し流された。	死者多数
1677.11.4	磐城・常陸・安房・上総・下総	房総沿岸に大津波があった。勝浦から東浪見にかけて大きな被害。	水死者200名以上
1703.12.31	江戸・関東諸国(元禄地震)	房総沿岸に大津波があった。保田(鋸南町)6.5m、相浜(館山市)11～12m	死者多数
1855.11.11	江戸(安政江戸地震)	木更津の海岸で小規模津波	死傷者多数
1923.9.1	神奈川県西部(関東大震災)	布良(館山市)付近で津波による浸水。布良(館山市)4.5m、勝山(鋸南町)2.2m、木更津1.8m	死者1,335名
1960.5.23	チリ沖	布良(館山市)67cm	津波死者1名
2011.3.11	三陸沖(東日本大震災)	九十九里地区に押し寄せた津波は、山武市では海岸線から3kmの陸域まで到達。浸水面積は九十九里地域(銚子市～いすみ市)で23.7km ² 。	死者22名 負傷者261名 (H29.4.3現在)

出典:千葉県地域防災計画総則/千葉県(平成29年度修正)

2. 令和元年台風・大雨による被害状況

2. 令和元年台風、大雨による被害状況（内房地域）

・令和元年9～10月の台風・大雨の気象観測データ

■ 令和元年9月～10月の台風・大雨

令和元年台風15号

令和元年9月9日5時前に千葉市付近に上陸。関東地方を北東に進み、9日9時には海上に抜けた。

関東南部で風速30m/s以上の猛烈な風を観測。館山市では最大瞬間風速48.8m/s、最大風速28.4m/s(観測史上1位の値を更新)を観測。1時間50ミリ以上の非常に激しい雨を観測。鋸南町では合計212.5ミリの雨を観測。

令和元年台風19号

令和元年10月12日19時前に伊豆半島に上陸、関東地方を通過。

関東甲信地方で広範囲の大雨を観測。

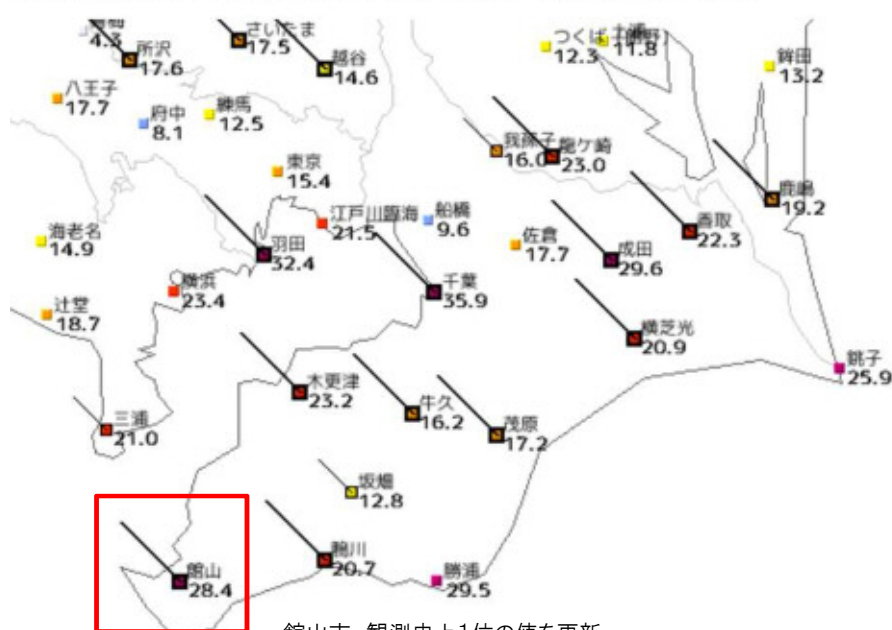
令和元年低気圧等(台風21号)による大雨

令和元年10月24日から26日にかけて低気圧が西日本、東日本、北日本、太平洋沿岸に沿って進んだ影響で、千葉県や福島県を中心に大きな被害が発生。

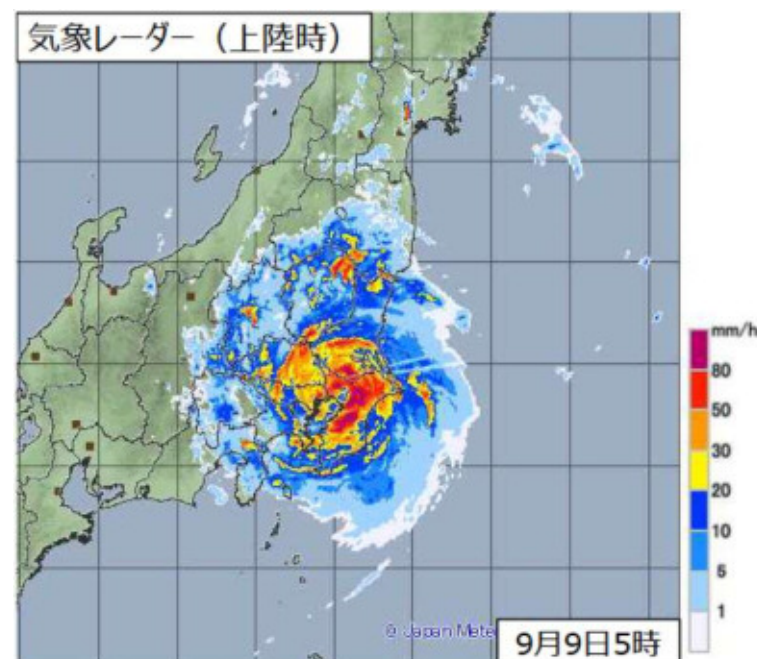
※「最大風速」は10分間の平均風速の最大値、「最大瞬間風速」は瞬間風速の最大値

令和元年台風15号

期間最大風速 期間：2019年9月7日～2019年9月9日



館山市 観測史上1位の値を更新



出典：気象庁HPより

2. 令和元年台風・大雨による被害状況（内房地域）

- ・令和元年9～10月の台風・大雨により、千葉県内では甚大な被害が発生し、通行止めが多発。
- ・内房地域では、東関東自動車道館山線が通行止めになる中、国道127号は支援物資輸送等の被災地支援において、重要な役割を担った。
- ・しかし、国道127号は、老朽化が進んだ狭小なトンネル、橋梁が存在することから、防災ネットワーク確保に懸念。



写真：台風被災時に、国道127号を利用して支援物資を輸送(R1.9.10)
左から館山市危機管理室長、館山市長、千葉国道事務所木更津出張所長



令和元年9～10月台風・大雨による 周辺道路の通行止め状況

台風15号	
番号	路線名
①	(国)410号
②	(一)犬掛館山線
③	(一)小櫃佐貫停車場線
④	(一)館山富浦線
⑤	(一)外野勝山線
⑥	(主)久留里鹿野山湊線
⑦	(主)久留里鹿野山湊線
⑧	(国)410号
⑨	(一)犬掛館山線
⑩	(一)上畑湊線

台風19号	
番号	路線名
①	(国)410号
②	(一)小櫃佐貫停車場線
③	(国)410号
④	(主)鴨川保田線
⑤	(主)君津鴨川線
⑥	(一)外野勝山線
⑦	(主)久留里鹿野山湊線
⑧	(一)小櫃佐貫停車場線

台風21号	
番号	路線名
①	(国)410号
②	(一)小櫃佐貫停車場線
③	(一)荻作君津線
④	(一)小櫃佐貫停車場線

3. 国道127号防災事業の現在の状況と課題

4. 国道127号防災事業の優先整備の考え方

優先整備の考え方

事業の進捗状況や防災ネットワークとしてのアクセスなど評価項目や、最新のデータを用いて、老朽化が進行しているトンネルや橋梁の優先整備の考え方について、確認を行うものとする。

特に、今回の災害を踏まえ、災害発生時に「孤立集落等発生の可能性」のある社会生活への影響が大きい箇所や「緊急物資の円滑な輸送」など地域防災力の強化を図る観点から、課題の早期解消のため、優先的に整備を実施していく。

また、トンネルの改修工法については、鉄道や民家への近接など工事実施への障害が少ない箇所について、パイロット事業であることに鑑み、早期に実施可能な箇所より活線拡幅を進めていく。

5. 今後の進め方

6. 今後の進め方

今後の防災対策の進め方

国道127号防災事業(千葉県南房総市～富津市間の延長約27km)においては、老朽・狭小のため対策が必要な17トンネル(うち2トンネルは対策済)、4橋梁について、内房地域の防災力強化のため、今回確認された優先順位、対策工法に基づき、遅滞なく防災対策を実施していく。

なお、内房地域の防災力強化のため、必要な事業については、引き続き検討を行う。

国道127号防災対策事業区間(千葉県南房総市～富津市)

事業区間約27km うちトンネルは21箇所、橋梁は31箇所

維持修繕事業含む改築済みのトンネル 6箇所(久保、坂下、勝岩、島戸倉、丑山、打越)

国道127号防災対策事業区間 延長 約27km



- 対策済み(トンネル): 6箇所
- 要対策(トンネル): 15箇所
- ▲ 要対策(橋梁): 4箇所
- ▲ その他(橋梁): 27箇所